



ひよこぐみだより 2月

2024年2月1日 保土ヶ谷保育園

ひよこ組担任

あっという間に節分を迎えると、暦の上では春になります。早いもので、ひよこ組も残り2ヵ月になりました。一段と成長した子どもたちの姿が見られ、4月頃の子どもたちを懐かしく思い出します。まだまだ寒い日が続きますが、冬の寒さに負けず、体をたくさん動かして元気いっぱい遊びたいと思います！

～最近の子どもたちの様子～

子ども同士の関りが多く見られるようになりました。玩具の取り合いになる場面もありますが、「ちょうだい」「かして」と手を重ねてアピールする姿が見られます。また「どうぞ」と自分の持っていた玩具を渡してあげる様子も♪先日、みどりの広場でみかんが落ちていて、「あった!」「みかん!みかん!」と数名の子どもたちが拾っていました。しかも1つでなく2つのみかんを抱えて!どうするのかな～と様子を見てみると、自分よりも小さいお友だちに「はい、どうぞ」と1つみかんを分けていました。かわいい姿にほっこりしました。心も育っていますね。

また、言葉を交わしてやり取りを楽しむだけでなく、互いに真似をして同じ場所で同じ玩具を使っていたり、同じ動きをしたりと遊ぶことが楽しい子どもたちです。その中でも、だんだんと自己主張が強くなり、互いの主張がぶつかり合うこともしばしば見られます。子どもたちはぶつかり合いを通して、相手の気持ちに気付いたり、自分の思いを伝えたりする経験を学んでいます。行ったり来たりをくり返しなが、成長していく子どもたちの姿を温かく見守っていきたいと思います。

～動物大好き～

「わんわん」「にゃんにゃん」と毎日のように小さな動物図鑑を見て楽しんでいるひよこ組さん。最近では、「ぞうさんは?」「きりんさんは?」と尋ねると、鳴き真似をしながら「これ」と指をさして教えてくれるようになりました。言葉が分かるようになり、友だちや保育者の名前、物が一致してきたことが分かります。大きい子のお喋りを楽しむ姿を見て、小さい子も真似して手をパチパチさせて反応を楽しみ、コミュニケーションを広げています。

ある日のお散歩では、大好きな動物図鑑を持ってお出かけしました。カモやハトを見て大喜びしたり、散歩をしている犬を見つけると、図鑑と同じだと主張したりする子ども!本物の犬を見て「わんわん」と手を振る姿に、犬の飼い主の方も喜んでいました。いろいろな表情を見せてくれる子どもたち。おもしろいですね!

制作～節分の鬼の顔作り～

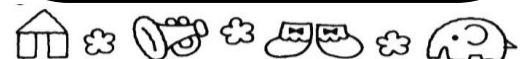
節分に向けて鬼の顔を制作しました。まずは、お花紙使って鬼の髪の毛を作ります。カラフルな花紙に最初は不思議そうな表情を浮かべていた子どもたち。保育者が丸めたりちぎったりする姿を見せると、少しずつ興味を示して触ろうと手を伸ばしていましたよ。お気に入りの色を見つけて、手でくしゃくしゃと丸めて手の中でこねる子やちぎった花紙をふんわり落として観察する子。用紙の上に張り付いた花紙を指でツンツンと触れて貼ろうとしている子もいました。どんな個性的な鬼たちが完成したのか、節分当日を楽しみにしてくださいね!

<今月の活動>

☆冬の寒さに負けず、保育者や友だちと体を動かして遊ぶことを楽しもうと思います。

☆生活の中で言葉や仕草で思いを伝え、安心して過ごしていきます。

☆簡単な身の回りのことに興味をもち、自分でする喜びを感じていけるような活動を楽しみたいと思います。



●2月17日(土)にクラス懇談会があります。詳細は、後日お知らせします。

今年度、最後の懇談会になります。クラスの様子やご家庭での様子など、いろいろお話できたらと思います。お忙しいとは思いますが、ご参加ください。

●感染症が流行しています。休息を心がけて、体調が優れないときは早めの受診をお願いいたします。